コンピュータの基礎知識: 二進数

情報科学の世界 2 2022 年度前期 佐賀大学理工学部 只木進一

情報科学の世界 2 1/22

- ① 二進数と十進数
- ② 二進数演算
- ③ 減算
- 4 接頭辞: Prefix
- 5 10 進数、2 進数、8 進数、16 進数
- 6 課題

情報科学の世界 2 2/22

コンピュータ内でのデータの取り扱い

- コンピュータ内では2進数 (binary numbers)
- 2 進数 1 桁 [0,1] を bit と呼ぶ
- 2 進数 8 桁 [0, 255] を Byte と呼ぶ
- 文字コード
 - ◆ ASCII コード: 7bit で数字やアルファベットを表現
 - 日本語コード: JIS、SJIS、EUC は2バイト
 - 多言語混在: UTF-8 など

情報科学の世界 2 3/22

十進数と桁の意味

- 十進数 (decimal numbers) では {0,1,2,3,4,5,6,7,8,9} の 10 個の記号を使用
- k 桁目は 10^{k-1} が何個あるかを表す

$$1634 = 1 \times 10^{3} + 6 \times 10^{2} + 3 \times 10^{1} + 4 \times 10^{0}$$
$$3021 = 3 \times 10^{3} + 0 \times 10^{2} + 2 \times 10^{1} + 1 \times 10^{0}$$

• 9+1=10 という桁上がりの規則

十進数と二進数の相互変換

- 十進数から二進数へ
- 2 のべき乗の和で表す
- 二進数は、右下に2を付けて表記

$$53 = 32 + 16 + 4 + 1 = 2^{5} + 2^{4} + 2^{2} + 2^{0}$$

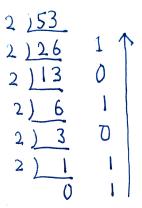
$$= (00110101)_{2}$$

$$130 = 128 + 2 = 2^{7} + 2^{1}$$

$$= (10000010)_{2}$$

$$163 = 128 + 32 + 2 + 1 = 2^{7} + 2^{5} + 2^{2} + 2^{0}$$

$$= (10100011)_{2}$$



- 2 で割った商と余りを 求める
- これを 0 になるまで 繰り返す
- 余りを上から下に 読む53 = (00110101)₂

なぜ、コンピュータは2進数を使うのか

- 素子が簡単にできる
 - 状態はオン (on) とオフ (off) の二つ
 - リレー (relay)、真空管 (vacuum tubes)、トランジスタ (transistors)
- 演算規則が簡素

a	b	a+b	$a \times b$
0	0	0	0
0	1	1	0
1	0	1	0
1	1	10	1

減算

引き算は、上の桁からの「借り」があり、足し算に比べて難しい。 コンピュータは、2 進数でそのように引き算をしているか。

- コンピュータが扱うのは有限桁
- 8bit と考える: 扱えるのは 0 から 255 まで

2 の補数: two's complement

- 整数 n に対する 2 の補数
 - n の二進表現で0と1を反転し、1を加える
- n = 5 の場合

$$5 = (00000101)_2$$

$$\Rightarrow (11111010)_2 + (00000001)_2$$

$$= (11111011)_2$$

情報科学の世界 2 10/22

2の補数を使った減算

9-5をそのまま実行

$$9 - 5 = (00001001)_2 - (00000101)_2$$
$$= (00000100)_2 = 4$$

9に5に対する2の補数を足す

$$\left(00001001\right)_2 + \left(11111011\right)_2 = \left(100000100\right)_2$$

● 二進表現が9桁になった。一番上の桁を削除して4を得る。

$$(00000100)_2 = 4$$

情報科学の世界 2 11/22

- n に対する2の補数とは
 - 0 と 1 を反転させる

$$(111111111)_2 - n$$

1を足す

$$(111111111)_2 - n + 1 = (100000000)_2 - n$$

ullet m から n を引く代わりに、m に n に対する 2 の補数を足す

$$m + ((111111111)_2 - n + 1) = m - n + (100000000)_2$$

後で、(100000000)₂、つまり桁が溢れた部分を取り除けば良い

情報科学の世界 2 12/22

9-5**の**代わりに、9に5に対する2の補数を足すことを10進で見てみる:8bit **の**場合

5 に対する 2 の補数

$$(256-1)-5+1$$

● 9+(5 に対する 2 の補数)

$$9 + (256 - 1) - 5 + 1 = 9 - 5 + 256$$

減算:5-9

• 9 = (00001001)2 に対する 2 の補数

$$\left(11110110\right)_2 + \left(00000001\right)_2 = \left(11110111\right)_2$$

• 5 に 9 に対する 2 の補数を足す

$$\left(00000101\right) + \left(11110111\right)_2 = \left(11111100\right)_2$$

これは 4 = (00000100)₂ に対する 2 の補数

$$(11111011) + (00000001)_2 = (11111100)_2$$

• 2の補数は、対応する負の数を表している

例: 23 - 17

- $23 = (00010111)_2$
- $17 = (00010001)_2$
- 17 に対する 2 の補数: (111011111)₂
- 23+(17 に対する 2 の補数)

$$\left(00010111\right)_2 + \left(11101111\right)_2 = \left(100000110\right)_2 = 6 + 256$$

15/22

問題

 $n \ge 0$ の整数に対して 2 の補数をとることが、-n を表すことがわかった。このことから、8bit では、0 から 255 までの整数とそのマイナス符号の整数を表すことができない。負でない整数は $0 \le n \le 127$ までしか表現できない。負の整数の範囲を確かめるために、-1 と -128 の 8bit 二進表現を求めなさい。

情報科学の世界 2 16/22

-1

-128

情報科学の世界 2 17/22

接頭辞: Prefix

- 3 桁毎に名前を付ける東アジアでは 4 桁毎に名前を付ける
- $1k = 10^3$, $1M = 10^3 k$, $1G = 10^3 M$, $1T = 10^3 G$, $1P = 10^3 T$
- $1m = 10^{-3}$, $1\mu = 10^{-3}m$, $1n = 10^{-3}\mu$
- 2 進の場合には、1000 の代わりに $2^{10} = 1024$ を使う

情報科学の世界 2 18/22

10 進数、2 進数、8 進数、16 進数

- n 進数: 使える記号が n 個
- 10 進数 (decimals): $\{0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$ 9+1=10
- 2 **進数** (binaries): {0,1} 1+1=10
- 8 進数 (octals): $\{0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7\}$ 7 + 1 = 10
- 16 進数 (hexadecimals): $\{0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, A, B, C, D, E, F\}$ F + 1 = 10

16 進数の利用: 文字コード

- 16 進 2 桁は 8bit: 0x00 ~ 0xFF
- 16 進数は先頭に 0x を付けて表示
- ASCII コード: 英数文字を表現: 7bit 0x00 ~ 0x7F
- 通常の日本語は16進4桁
- UNICODE http://www.unicode.org/charts/

情報科学の世界 2 20/22

16 進数の利用: インターネット

- インターネットのアドレス標記
- 8bit 毎 (octet) に区切って記述する
- ネットマスク
- MAC (Media Access Control) アドレス

課題

インターネットの通信速度を表す場合、bps と Bps という表記が現れる。違いを調べなさい。

22/22